

常任委員会の審査概要

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案5件です。

議案第50号令和4年度蓮田市一般会計補正予算（第6号）における電算課の関係で、「庁内情報化推進事業の委託料で、標的型攻撃メール対応訓練サービス業務委託について、当訓練は職員向けに行うとのことだが、対象者数はどの程度を見込んでいるのか。また、訓練の実施方法はどのようなものか」との質疑に対し「対象者数は500人未満を予定しており、疑似訓練として、基本的には対象者にメールを一斉配信するものです。回数は2回まで行うことになっております」との答弁があった。

また、消防本部の関係で、「救急自動車整備事業の関係で、納期目安と現在の救急車の1日の出場回数ほどの

程度か。また、今回、救急自動車を購入すると5台目となるが、乗務員の対応はできるのか」との質疑に対し、「救急自動車については特殊車両ですので、納期は契約後3～4か月以上と見込んでいます。この夏における救急自動車の出場回数は、多い日では1日15回～17回と非常に増えています。乗務員に関しては、事務職員も含めた救急の有資格者を対象に、できる限り編成し、要請の際、出場できる体制を考えております」との答弁があった。

採決の結果、議案第47号及び議案第48号については、総員をもって可決すべきものと決し、議案第46号及び、議案第50号、議案第56号の分割付託事項については、賛成多数をもって可決及び認定すべきものと決した。

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案8件です。

議案第50号令和4年度蓮田市一般会計補正予算（第6号）の分割付託事項では福祉課の関係で、「心身障害者福祉費補助金に自立支援給付とあるが、どのような内容か」との質疑に対し、「介護給付におけるヘルパーの利用や居宅や入所サービスなどを総称して自立支援給付としており、障害者総合支援法に基づくサービスが対象となります」との答弁があった。また、教育総務課の関係で、「雨漏り修繕について、今回、修繕する2校のほか、把握状況と今後の方針は」との質疑に対し、「今回、修繕の対象とさせていただいているのは、緊急性、重要性が高いと判断したものであり、ほかにも雨漏りの報告

を受けております。計画的に改修等を進めてまいりたいと考えます」との答弁があった。

議案第51号令和4年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について「財政調整基金の今後の使い道は」との質疑に対し、「財政調整基金条例に規定されているとおり、基本的には事業費納付金を納めるために使うことが原則となります。基金がなければ保険税で賅うこととなることから、保険税の抑制につながります」との答弁があった。

採決の結果、議案第50号の分割付託事項ないし議案第53号は、総員をもって可決すべきものと決した。また、議案第56号の分割付託事項ないし議案第59号は、総員をもって認定すべきものと決した。

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案9件です。

議案第50号令和4年度蓮田市一般会計補正予算（第6号）の分割付託事項では、みどり環境課の関係で、「公園施設等修繕費について、当初予算422万円のところ既に380万円を支出していることから補正することだが、今後、具体的に修繕を予定している公園があるのか」との質疑に対し、「具体的にどこという予定はなく、緊急の場合に備える必要もあることからお願いするものです。遊具の故障など危険性のあるものについて、緊急で対応します。また、フェンスや駐車場など、緊急性が低いため更新が進んでいないものも、順次執行していきたいと考えています」との答弁があった。また、道路課の関係では、「生活道路改良重点整備事業の市道959号

線用地買収5筆について、用地取得の理由と整備内容はどのようなものか」との質疑に対し、「以前、通行できていた見沼代用水沿いの管理用道路が閉鎖されたことにより、市道959号線は幅員が狭いため、今回用地買収を行い、幅員5メートルの道路に改良していきたいと考えています」との答弁があった。

採決の結果、議案第49号、議案第50号の分割付託事項、議案第54号及び議案第55号については、総員をもって可決すべきものと決した。また、議案第56号の分割付託事項については賛成多数をもって、議案第60号及び議案第61号については、総員をもって認定すべきものと決した。また、議案第62号については賛成多数をもって、議案第63号については総員をもって、可決及び認定すべきものと決した。

常任委員会は、議案や市民のみならずから提出された請願などを細部にわたり、専門的に審査するための機関で、議員はいずれかの常任委員会に所属しています。9月定例会で各常任委員会に付託された議案の主な審査概要は、右のとおりです。議案の内容については、前段のページで説明しております。



後列左より 秦邦雄委員 山田孝夫委員 深田康孝委員 山田慎太郎委員
前列左より 木佐木照男委員 高橋健一郎副委員長 齋藤昌司委員長 勝浦敦委員

新型コロナウイルス感染症の猛威も落ち着きつつありますが、今なお、収束の兆しが見えてきません。9月議会も、提出議案が慎重審議され、全ての議案を同意・可決・認定しました。

蓮田市は市制施行から50年を経て名実ともに、緑豊かな自然に囲まれた文化と歴史のまちとして、着実に発展の道を歩んでおります。また、市議会といたしましては市民の皆様との連携を一層密にし、市政の発展のため、さらに努力してまいりたいと思っております。

(木佐木)